

2024(令和6)年 10月 4日(金) 14458号(通巻)



# 日刊メタルジャーナル

Metal Journal

## メタル情報ネット

〒530-0043  
 大阪市北区天満 2丁目 12番 3  
 電話：06-6353-7831  
 FAX：06-6353-7832  
 E-mail：info@metalnet.jp

購読料(税込)	外電配送料(税込)
79,200円(12か月)	92,400円(12か月)
39,600円(6か月)	46,200円(6か月)
19,800円(3か月)	23,100円(3か月)



**銅建値は6万円引き上げ  
151万円**  
**10月の月内建値平均は  
150万4,200円**

JX金属は3日、電気銅建値を6万円引き上げの151万円にすると発表、同日より実施した。

10月の月内建値平均は150万4,200円。3日に入電した直近のLME銅相場前場売値が9,882.50ドル。2日の東京市場の米ドルTTSレートは148.12円。

この値で換算した採算価格は、146万3,700円。建値と採算価格から見た諸掛りは4万6,300円となる。直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改定日)

## 2024年

5月… 1560(7) 1580(10) 1630(14) 1650(17)  
 1750(21) 1660(23) 1690(29) 平均1643.8  
 6月… 1620(3) 1570(5) 1610(7) 1580(11)

1570(14) 1600(21) 1570(25) 平均1584.2  
 7月… 1570(1) 1620(4) 1580(12) 1560(17)  
 1500(19) 1460(24) 1430(26) 平均1540.4  
 8月… 1420(1) 1360(5) 1320(7) 1360(13)  
 1390(19) 1360(21) 1370(27) 平均1365.0  
 9月… 1390(2) 1340(4) 1310(9) 1330(12)  
 1350(17) 1370(19) 1400(24) 1450(26)  
 平均1367.3  
 10月… 145.0(1) 1510(3) 平均1504.2



**黄銅削粉買値は36円  
引き上げの1,063円**

関西の黄銅棒大手メーカー日本伸銅は3日、黄銅削粉買36円引き上げの1063円と発表した。今月2回目の改定。10月の月内買値平均は1059.7円。

## 石破内閣発足で広報

## JEITA

一般社団法人電子情報技術産業協会(津賀一宏会長)はこのほど、「石破内閣の発足について」とした広報を行った。10月1日付で次の通り。

\* \* \*

本日発足した石破新内閣の実行力に期待します。

世界中でデジタル化が急速に進む中、日本は世界のデジタル競争力ランキングにおいて他国に遅れを取っており、社会のデジタル化が急務となっています。デジタルの社会実装により成長力を高めて社会課題の解決を図ること、さらには日本の産業競争力強化につなげていくことが必要です。

新内閣におかれては、成長戦略に基づく経済施策の早期実施や規制緩和、市場環境整備などを引き続き力強く実行されるとともに、経済安全保障への対応など企業活動への後押しをお願いしたい。

また外交面では、複雑化する国際社会において、秩序ある協調体制の構築に向けてリーダーシップを発揮されることに期待したい。

JEITA はデジタル産業を代表する団体として、Society 5.0 の実現を目指し、政府や関係機関と緊密に連携して、これからの新しい社会の姿を見据えた課題解決や競争力強化、新たな市場創出に、会員企業一丸となって全力を尽くしてまいります。

**電気亜鉛・蒸留亜鉛販売  
亜鉛ドロス・滓買入**

**大阪亜鉛工業株式会社**

取締役会長 **林 昭宏**

本社・工場 〒555-0001 大阪市西淀川区佃 4-14-3  
 電話 06-6471-2531~5  
 FAX 06-6471-5781

東京営業所 〒131-0043 東京都墨田区立花 2-4-5  
 電話 03-3618-2351~2

**銅・アルミレポート**

橋本アルミ株式会社取締役  
**橋本 健一郎**



9月の銅の概況及び10月の見通し (1)

**予想レンジ**

LMEセツル 9,000-10,000ドル ☀️  
 建値 130万円-154万円 ☀️  
 為替 140円~150円 円高

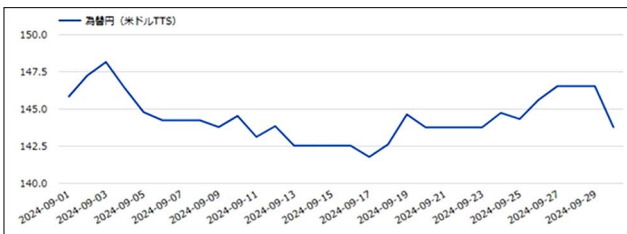
(1か月間TTM)

■国際概況

中国の景気不安から同国株式市場の代表的指数である上海総合指数が2月7日以来、約7カ月ぶり安値や8月の米小売売上が強気な内容となったことでドル買い傾向が強まり売り優勢などのマイナス材料があったものの、ECBの金利引き下げやFOMCで0.50%の大幅利下げ決定などを好感しUP。9月末日、スタート価格から826ドルUPの9,860ドル。

■前月の経済指標

◆月間のドル/円レート (TTS)  
 145.80 → 143.73 (円)



出典 MIRU

【国内指標】

【自動車生産】

生産動態統計によると8月の自動車生産台数は前年比+0.8%の51万3,187台。

輸出は前年同月比-17.6%の27万6,842台。

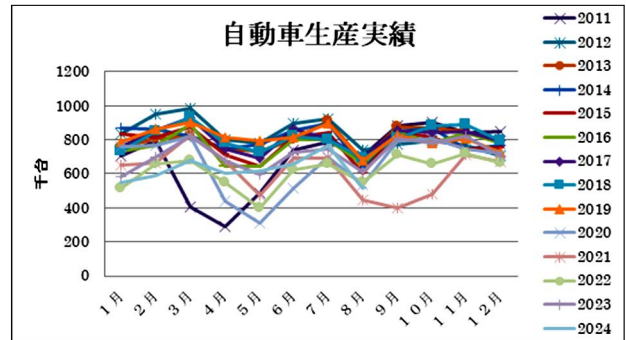
	6月	7月	8月
生産台数	65万 6391 台	76万 4547 台	51万 3187 台
前年比	-9.7%	+2.9%	+0.8%

銅・非鉄金属地金全般

**株式会社 オカモト**

代表取締役 岡本宜三  
 大阪府堺市美原区黒山 696  
 ☎ 072-361-2264 fax 072-361-2265

自動車生産台数



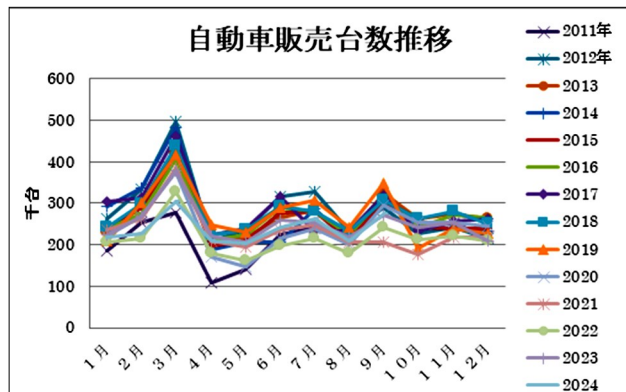
出典 生産動態統計

◆自動車販売台数

日本自動車販売協会連合会によると9月の自動車販売台数(軽除く)は前年比-2.4%の27万4,378台。

	7月	8月	9月
販売台数	26万 3194 台	20万 8683 台	27万 4378 台
前年比	+3.9%	-2.4%	-2.4%

自動車販売台数推移



出典 日本自動車販売協会連合会

【住宅着工戸数】

8月の新設住宅着工は、持家、貸家、分譲住宅が減少したため、全体で前年同月比5.1%の減少となった。また、季節調整済年率換算値では前月比0.5%の増加となった。

○新設住宅着工戸数は66,819戸。前年同月比5.1%減、4か月連続の減少。

○新設住宅着工床面積は5,039千㎡。前年同月比8.9%減、4か月連続の減少。

○季節調整済年率換算値では777千戸。前月比0.5%増、2か月連続の増加。

	6月	7月	8月
新設住宅着工戸数	6万 6285 戸	6万 8014 戸	6万 6819 戸
前年比	-6.7%	-0.2%	-5.1%

(次号へつづく)

※ 10月は9月サイトパスワードを、そのままご利用いただけます。

## 鉱工業生産・出荷8月 12業種で低下 2か月ぶりマイナス 「一進一退」を据え置き 経済産業省

経済産業省がこのほど発表した2024年8月の鉱工業生産・出荷等動向によると、生産指数は99.7(2015年=100、季節調整済み)、前月比マイナス3.3%となり、2か月ぶりに低下した。

自動車工業や電気・情報通信機械工業などで低下したことから全体としてダウン。基調判断は「一進一退」を据え置いた。

24年1月から6月までは、自動車工業での工場稼働停止や再開などもあり、生産は一進一退ながら弱含みで推移した。

7月は電気・情報通信機械工業や生産用機械工業をはじめ幅広い業種で上昇したことから、全体として上昇した。8月は台風による工場稼働停止などの影響を受けて自動車工業等が低下した。

業種別では、全15業種のうち12業種が前月比で低下した。低下寄与の大きかった自動車工業は、普通乗用車、駆動伝導・操縦装置部品等が主な低下要因。電気・情報通信機械工業ではレーダ装置等が、また生産用機械工業では半導体製造装置等が主な低下要因となっている。

上昇寄与が大きかった輸送機械工業(自動車工業除く)は、航空機用発動機部品等が主な上昇要因。次に上昇が大きかった電子部品・デバイス工業ではモス型IC(メモリ)等が主な上昇要因となっている。

鉱工業出荷も2か月ぶりに低下した。季節調整済指数は97.6、前月比マイナス4.0%。

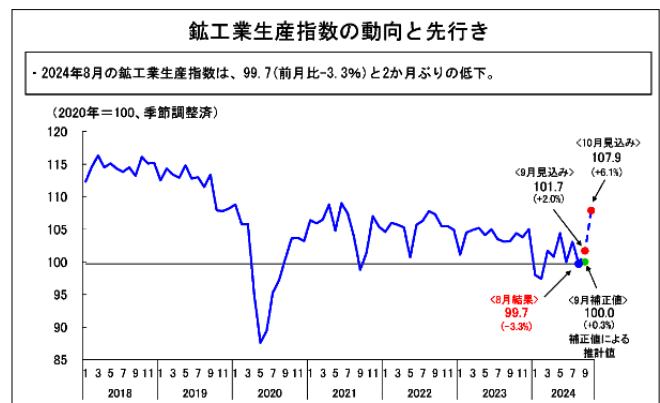
全15業種のうち12業種が低下し、自動車工業、電気・情報通信機械工業等が低下したことから全体としてダウンした。

低下寄与の大きかった自動車工業では自動車用エンジン、駆動伝導・操縦装置部品等が、次に低下が大きかった電気・情報通信機械工業ではレーダ装置等が主な低下要因となっている。

上昇寄与が大きかった輸送機械工業(自動車工業除く)では航空機用発動機部品等が、次に寄与が大きかった汎用・業務用機械工業では一般用蒸気タービン等が上昇要因となっている。

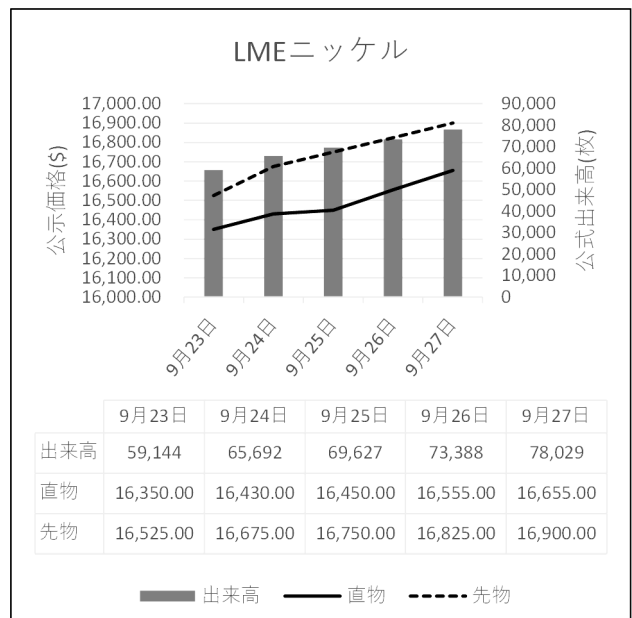
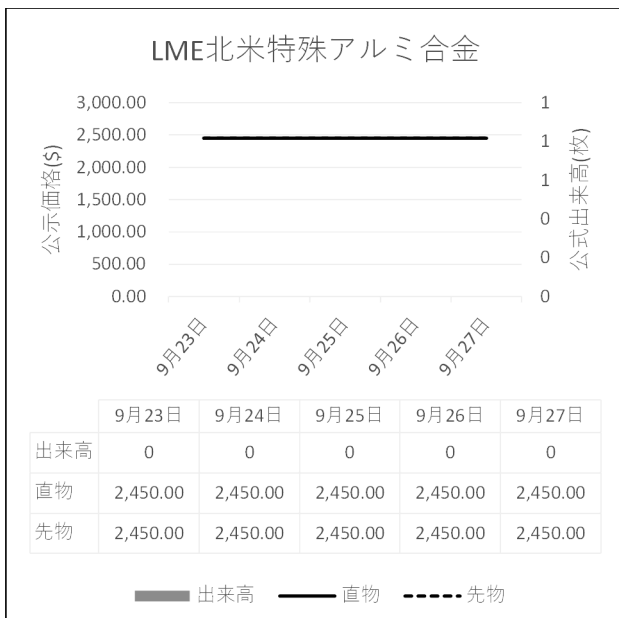
財別出荷指数は、生産財が、自動車用エンジンや駆動伝導・操縦装置部品等の出荷減により、前月比マイナス4.9%と低下。耐久消費財が軽乗用車、普通乗用車等の出荷減により同マイナス5.5%。資本財(輸送機械除く)は半導体製造装置やレーダ装置等の出荷減により同マイナス3.9%。建設財は同マイナス6.6%、非耐久消費財が同マイナス0.2%となった。

先行きについては、企業の生産計画では9月、10月とも上昇を見込んでいるが、計画は実績より上振れ傾向があることから「一進一退」が続くと見込まれ、今後も世界経済の動向などを注視するとしている。



鉱工業生産指数の動向と先行き

### LME公式値週間推移 9月23日~9月27日(現地)



# 故銅市況

3日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が前営業日の9,741.00ドルより141.50ドル高の9,882.50ドル。直物の終値は、前営業日の9,840.22ドルより103.12ドル高の9,943.34ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の9,882.00ドルより142.00ドル高の10,024.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の9,979.00ドルより105.50ドル高の10,084.50ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場12月限は、前営業日の458.90セントより6.00セント高の464.90セント。SHFE(上海期貨交易所)は国慶節の連休で休場。

3日の東京為替市場TTSレートは、前日の144.93円より3.09円の円安ドル高、1ドル=148.12円。3日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は9,882.50ドル。この値と3日の東京外国為替市場USドルTTS

### アルミニウム二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

**関東地区 (9月後半)**  
 2S=218円~239円、63S=204円~254円、アルミホイール(1P)=220円~234円、ビス付サッシ=121円~130円、エンジンコロ=134円~136円、込合金(機械鋳物)=127円~135円、缶プレス(ソフト)=116円~128円。

**関西地区 (9月後半)**  
 2S=243円~244円、63S=135円~169円、印刷版=130円~232円、アルミホイール(1P)=125円~266円、ペースメタル=150円~231円、機械鋳物=140円~144円、ドライ粉=162円~175円、ビス付サッシ=140円~165円、缶プレス=148円~153円。

## 故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(10月3日更新)

直納問屋筋によるロット物 (5トン前後) の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1230~88、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは1195~48、並銅は1160~48、込銅 (高品位 = 約97%) は1150、セパは850~36。コーペルは要り用筋で791、それ以外は776ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋801、それ以外771~36どころの値頃。並青銅鋳物削粉は1015~42どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が1210~128、上銅新しくずが1175~112、普通上銅が1150~88、2号銅線が1142~48、並銅が1140~48、込銅 (94-97%) が1088、込銅 (90-93%) が1090、下銅が673~1054、セパが815~1037、コーペルが731~977、黄銅棒地が726~971、黄銅削粉が721~944、黄銅ラジが686~984、交叉ラジが679~990、黄銅銅鋳物が639~1005、送りが461~997、上青銅鋳物が1012~995、並青銅鋳物が992~974、上青銅鋳物削粉が1007~939、並青銅鋳物削粉が982~939どころ。

レートから計算した国内採算値は、前日の145万5,000円より5万2,000円高の150万1,000円。この日、電気銅建値は151万円に引き上げられた。

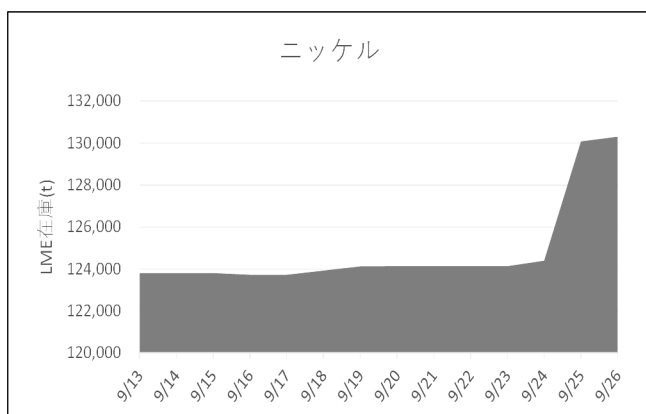
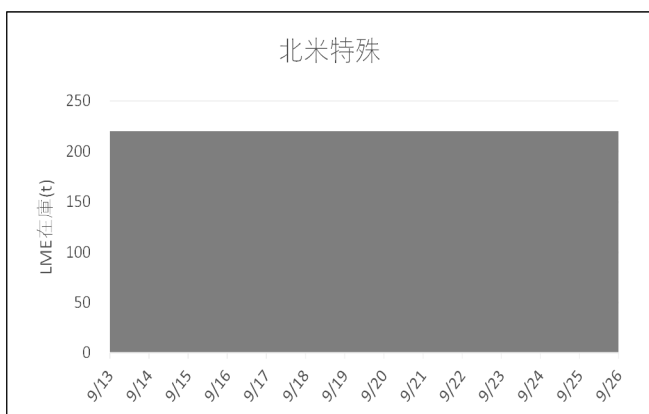
## 為替動向

2日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで下落。16時、前日と比べ0.0040ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ=1.1030ドル~1.1040ドルで推移した。この日発表された米国の9月ADP全米雇用リポートで非農業部門の雇用者が前月比で市場予想を上回った。労働市場の底堅さが意識されユーロ売りドル買いが優勢になった。

2日のニューヨーク外国為替市場で円相場は大幅に反落した。前日と比べ2.90円の円安ドル高、1ドル=146.40円~146.50円で取引を終えた。この日発表の9月ADP全米雇用リポートで非農業部門の雇用者数が市場予想の12万8,000人増を上回る前月比14万3,000人増となった。労働市場が底堅さを背景にFRBの大幅利下げが後退。この日、日銀の植田総裁と面会した石破首相も追加利上げに否定的な考えを伝えていた。

3日午前の東京外国為替市場で円相場が下落。10時、前日17時と比べ2.93円の円安ドル高、1ドル=146.98円~147.00円だった。円は対ユーロでも下げ幅を広げた。10時、前日17時と比べ2.83円の円安ユーロ高、1ユーロ=162.25円~162.28円だった。

## LME認定倉庫在庫量推移 9月13日~9月26日(現地)







**LME銅相場は大幅に反発 直物終値は9,943.34ドル**

**COMEX銅相場は続伸 SHFE銅相場は休場**

**LME非鉄相場はほぼ全面高 直物終値は亜鉛3,144.96ドル、アルミ2,669.84ドル**

3日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、2日入電の9,741.00ドルより141.50ドル高の9,882.50ドル。3営業日ぶりの反発で1.45%高。この週0.23%の上伸。10月に入って1.18%の上伸。3か月物の前場売値も、2日入電の9,882.00ドルより142.00ドル高の10,024.00ドル。3営業日ぶりの反発で1.14%高。この週0.29%の上伸。10月に入って1.19%の上伸。

LME公認倉庫の現地1日銅在庫は、前日の30万175トンより100トン増の30万275トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場10月限は、2日入電の453.55セントより6.05セント高の459.60セント。2営業日の続伸で2.22%高。この週1.21%の上伸。10月に入って2.22%の上伸。11月限も、2日入電の456.20セントより6.10セント高の462.30セント。2営業日の続伸で2.18%高。この週1.15%の上伸。10月に入って2.18%の上伸。

**錫は続伸**

LME錫相場の前場売値は、直物が、2日入電の3万3,550.00ドルより725.00ドル高の3万4,275.00ドル。5営業日の続伸で6.28%高。この週5.63%の上伸。10月に入って2.85%の上伸。3か月物の前場売値も、2日入電の3万3,500.00ドルより800.00ドル高の3万4,300.00ドル。3営業日の続伸で5.95%高。この週5.95%の上伸。10月に入って2.99%の上伸。

LME公認倉庫の現地1日錫在庫は、前日の4,595トンより25トン減の4,570トン。

**鉛は続伸**

LME鉛相場の前場売値は、直物が、2日入電の2,075.50ドルより15.50ドル高の2,091.00ドル。2営業日の続伸で0.99%高。この週0.63%の上伸。10月に入って0.99%の上伸。3か月物の前場売値も、2日入電の2,119.00ドルより20.00ドル高の2,139.00ドル。2営業日の続伸で1.04%高。この週0.73%の上伸。10月に入って1.04%の上伸。

LME公認倉庫の現地1日鉛在庫は、前日より横ばいの19万9,125トン。

**亜鉛も続伸**

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、2日入電の

3,108.50ドルより23.50ドル高の3,132.50ドル。7営業日の続伸で10.32%高。この週2.84%の上伸。10月に入って1.84%の上伸。3か月物の前場売値も、2日入電の3,141.00ドルより12.00ドル高の3,153.00ドル。7営業日の続伸9.87%高。この週2.17%の上伸。10月に入って1.35%の上伸。

LME公認倉庫の現地1日亜鉛在庫は、前日の24万9,875トンより1,125トン減の24万8,750トン。

**アルミはまちまち アルミ合金は反発 北米特殊は横ばい**

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、2日入電より横ばいの2,635.00ドル。この週0.98%の上伸。10月に入って0.92%の上伸。3か月物の前場売値も、2日入電の2,630.50ドルより4.50ドル高の2,635.00ドル。2営業日の続伸で0.65%高。この週0.42%の上伸。10月に入って0.65%の上伸。

LME公認倉庫の現地1日アルミ在庫は、前日の79万450トンよ2,500トン減の78万7,950トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、2日入電の2,105.00ドルより5.00ドル高の2,110.00ドル。3営業日ぶりの反発で0.24%高。この週4.61%の下落。10月に入って1.86%の下落。3か月物の前場売値も、2日入電の2,126.00ドルより5.00ドル高の2,131.00ドル。3営業日ぶりの反発で0.24%高。この週4.57%の下落。10月に入って1.84%の下落。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、2日入電より横ばいの2,450.00ドル。この週横ばい。10月に入って横ばい。3か月物の前場売値も、2日入電より横ばいの2,450.00ドル。この週横ばい。10月に入って横ばい。

**ニッケルは続伸**

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、2日入電の1万7,320.00ドルより410.00ドル高の1万7,730.00ドル。13営業日の続伸で13.18%高。この週6.45%の上伸。10月に入って4.26%の上伸。3か月物の前場売値も、2日入電の1万7,625.00ドルより375.00ドル高の1万8,000.00ドル。11営業日の続伸で11.25%高。この週6.51%の上伸。10月に入って3.99%の上伸。

LME公認倉庫の現地1日ニッケル在庫は、前日より横ばいの13万1,178トン。

**LME公示価格(US\$)／10月2日**

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	9,882.50	34,275.00	2,091.00	3,132.00	2,635.00	2,110.00	2,450.00	17,730.00
	前営業日比	141.50	725.00	15.50	23.50	0.00	5.00	0.00	410.00
先物	公示価格	10,024.00	34,300.00	2,139.00	3,153.00	2,635.00	2,131.00	2,450.00	18,000.00
	前営業日比	142.00	800.00	20.00	12.00	4.50	5.00	0.00	375.00

海外非鉄金属相場

(10月3日 入電・現地 10月2日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン  
 錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン  
 セツルメント=現物・前場・売

	前場買値	前場売値	終値	出来高	
<b>銅 A G</b>					
現物	9,882.00	9,882.50	9,943.34		
前日比	142.00	141.50	103.12		
先物	10,023.00	10,024.00	10,084.50	91,895	
前日比	143.00	142.00	105.50	▲ 7,908	
<b>錫 H G</b>					
現物	34,225.00	34,275.00	33,907.00		
前日比	725.00	725.00	▲ 16.00		
先物	34,275.00	34,300.00	33,893.00	4,749	
前日比	875.00	800.00	14.00	▲ 297	
<b>鉛</b>					
現物	2,089.00	2,091.00	2,100.71		
前日比	14.50	15.50	40.88		
先物	2,137.00	2,139.00	2,151.00	53,269	
前日比	20.00	20.00	42.50	15,145	
<b>亜鉛 S H G</b>					
現物	3,130.00	3,132.00	3,144.96		
前日比	22.00	23.50	26.94		
先物	3,151.50	3,153.00	3,173.50	65,903	
前日比	12.50	12.00	27.00	▲ 22,665	
<b>アルミ H G</b>					
現物	2,634.00	2,635.00	2,669.84		
前日比	0.00	0.00	30.19		
先物	2,634.00	2,635.00	2,678.50	177,128	
前日比	4.00	4.50	30.50	▲ 22,665	
<b>アルミ合金</b>					
現物	2,100.00	2,110.00	2,110.00		
前日比	5.00	5.00	10.00		
先物	2,121.00	2,131.00	2,131.00	0	
前日比	5.00	5.00	10.00	▲ 2	
<b>北米特殊アルミ合金</b>					
現物	2,440.00	2,450.00	2,450.00		
前日比	0.00	0.00	0.00		
先物	2,440.00	2,450.00	2,450.00	0	
前日比	0.00	0.00	0.00	0	
<b>ニッケル</b>					
現物	17,725.00	17,730.00	17,896.38		
前日比	415.00	410.00	447.20		
先物	17,980.00	18,000.00	18,153.00	77,167	
前日比	380.00	375.00	442.00	18,506	
<b>NY コメックス相場</b>					
出来高：1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント 金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント					
	銅HG	金	銀	プラチナ	パラジウム
10月限	459.60	2647.1	3162.8	1004.4	1016.40
11月限	462.30	2658.1	3177.0	1009.5	1021.70
12月限	464.90	2669.7	3192.0	1016.0	1018.70
1月限	465.20	-	3206.5	1016.8	-
2月限	466.70	2692.0	-	-	-
前日比	6.05	▲ 20.2	18.3	16.0	22.80
出来高	56,556	123,911	69,187	21,920	3,409

<b>フリー・マーケット</b>					
<b>■米国生産者価格(地金)</b>					
銀(セント/オンス) EH社	3194.0	(29.0)			
銀(セント/オンス) HH社	3171.8	(14.3)			
<b>■NY相場</b>					
取引業者銅(セント/ポンド)	256.35	-	257.35		
2号銅線くず(セント/ポンド)	353.35	-	357.35		
<b>■ロンドン相場(ドル)</b>					
金(オンス)	2660.95	(▲ 6.60)			
アンチモン99.65%(トン)	28500	-	30000		
ビスマス99.9%(ポンド)	6.40	-	6.90		
カドミウム99.99%(ポンド)	1.85	-	1.95		
インジウム99.99%(キロ)	385.00	-	410.00		
セレンウム99.5%(ポンド)	15.00	-	16.00		
スポンジチタン99.5%(キロ)	12.60	-	13.50		
フェロモリブデン欧州産65%(キロ)	50.00	-	50.00		
コバルトカソード99.8%(ポンド)	10.90	-	10.90		
マグネシウム中国産99.9%(トン)	3250	-	3250		
タングステンAPT(純分10キロ)	375.0	-	375.0		
タンタル鉱石30-35%(ポンド)	79	-	82		
<b>■K L T M錫(MYR/KG、出来高トン)</b>					
	(2日)		(3日)		
相場	-		-		
出来高	-		-		
ドル建て価格	-		-		
ODレート	3.7600		3.7600		
M\$/US\$レート	4.1707		4.1707		
採算円/キロ	-		-		
US\$採算円/キロ	-		-		
<b>■LME在庫(トン)</b>					
	在庫		増減		
(10/1現在)	銅 300,275		▲ 425		
	錫 4,570		▲ 65		
	鉛 199,125		▲ 1,225		
	亜鉛 248,750		▲ 1,550		
	アルミ 787,950		▲ 2,500		
	アルミ合金 1,600		-		
	北米特殊アルミ合金 220		-		
	ニッケル 131,178		234		
<b>■上海在庫(トン)</b>					
	在庫		増減		
(9/30現在)	銅 141,625		1,217		
	アルミ 280,565		1,394		
	亜鉛 79,980		▲ 176		
	鉛 40,779		0		
	ニッケル 25,504		0		
<b>■LMEプレマーケット(ドル)</b>					
	先物気配				
(10/3)	銅 10,090.0	-	10,092.0		
(5:00PM現地)	錫 33,705.0	-	33,980.0		
	鉛 2,155.0	-	2,156.5		
	亜鉛 3,204.0	-	3,205.0		
	アルミ 2,687.5	-	2,688.5		
	ニッケル 18,240.0	-	18,250.0		
<b>■上海相場</b>					
トン当たり元、1ロット=5トン・増値税込					
	銅	アルミ	亜鉛	鉛	ニッケル
10月限	-	-	-	-	-
11月限	-	-	-	-	-
前日比	-	-	-	-	-
出来高	-	-	-	-	-

※3日のKLTMは入電がありません。現地2日の上海市場は休場です。

採算価格	フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)						COMEX				上海				
為替相場	LME(円ベース/キロ)						COMEX				上海				
ドル・円	銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	ニッケル	銅	銅	アルミ	亜鉛	鉛	銅	アルミ	亜鉛	鉛
TTS	9883	34275	2091	3132	2635	17730	460	-	-	-	-	-	-	-	-
148.12	1505	5277	347	504	410	2826	1547	-	-	-	-	-	-	-	-
+3.19	53	215	9	13	8	115	51	-	-	-	-	-	-	-	-

非鉄金属製品相場

(10月3日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)	
銅小板2.0ミリ	◎ 1860	◎ 1785	亜鉛板0.3×3×7	630	630	V V F	
建築用0.3ミリ	◎ 1910	◎ 1835	印刷用亜鉛板トッパン用	720	720	2C×1.6	67~69
銅大板2×1×2	◎ 1990	◎ 1985	給水管13ミリ	245	245	2C×2.0	117~120
銅管(ベース)	◎ 1920	◎ 1985	鉛板1.5ミリ	575	575	3C×1.6	123~126
水道用管(m当たり)13ミリ	◎ 1890	◎ 1955	鉛線3ミリ	405	405	3C×2.0	171~174
銅棒25ミリ	◎ 1770	◎ 1755	軽圧品	大阪	東京	I V	
銅条1.5×100	◎ 1825	◎ 1800	アルミ箔0.007ミリ	1160	1175	1.6mm	37.1~39.4
銅線0.9ミリ	◎ 1850	◎ 1815	〃 小板1ミリ	795	805	5.5sq	102~109
銅帯6×50	◎ 1730	◎ 1755	〃 大板1ミリ	775	795	14sq	255~271
銅平角線	◎ 2050	◎ 1985	〃 5052板	835	845	CV-T	
黄銅小板2.0ミリ	◎ 1515	◎ 1450	〃 6061板	1360	1375	600V 3C×38	1950~2073
〃 0.3ミリ	◎ 1545	◎ 1480	〃 2017板	1290	1405	600V 3C×60	3016~3206
黄銅大板2×1×2	◎ 1665	◎ 1630	〃 線3ミリ	775	790	600V 3C×100	5056~5375
黄銅管	◎ 1995	◎ 2020	〃 快削棒50ミリ	995	1010	6kV 3C×38	3090~3273
復水器用黄銅管	◎ 1965	◎ 1990	〃 合金棒50ミリ(17S)	980	990	6kV 3C×60	4360~4618
黄銅棒快削25ミリ	◎ 1260	◎ 1360	〃 合金棒50ミリ(56S)	935	950	CVV (関西-関東)	
六角棒	◎ 1290	◎ 1390				3C×2	145-148
四角棒	◎ 1320	◎ 1420	貴金属(一般小口向け)			4C×2	195-199
鍛造用	◎ 1300	◎ 1400	白金(グラム)		◎ 5280	6C×2	279-285
ネーバル	◎ 1400	◎ 1500	パラジウム(グラム)		◎ 5472	7C×2	319-327
高力	◎ 1400	◎ 1500	金(グラム)		◎ 13844	合金鉄 7月輸入単価 (CIF)	
黄銅線6ミリ	◎ 1700	◎ 1630	銀(キログラム)		◎ 168300	フェロマンガ2%以上炭素含有	188
黄銅平角線ロール仕上	◎ 1900	◎ 1840				〃 その他	242.9
黄銅条1.5×100	◎ 1510	◎ 1465	レアメタル輸入価格	7月通関 (CIF)		フェロシリコン55%以上	259
リン青銅板一般用1.0ミリ	2560	2550	金属ケイ素(99.99%未満)		365	フェロクロム4%以上炭素含有	276
〃 バネ用0.3ミリ	2860	2860	モリブデン酸化物		5760	フェロモリブデン純分60%以上	5492
リン青銅棒25ミリ	2630	2640	タンタル		84460	フェロバナジウム	3248
リン青銅線3ミリ	3050	3060	マグネシウム		422	フェロニッケル33%未満	523.5
洋白板一般用1.0ミリ	2880	3030	コバルト		5152		
〃 バネ用1.0ミリ	3060	3230	インジウム		59000	電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326

減摩合金 9月17日改定

銅合金地金 10月1日発表

(500kg以上、大口価格)

(標準価格) 大阪

1種	5570	BC 1種	◎ 1410
2種	5465	2種	◎ 1775
3種	5340	3種	◎ 1870
4種	4770	6種	◎ 1560
5種	4305	7種	◎ 1655
7種	1855	YBSC 3種	◎ 1235
8種	1705	LBC 3種	◎ 1790
9種	1400	PBC 2種	◎ 1895

非鉄金属材料相場

キロ当たり円		◎上げ ◆下げ		(10月3日調べ)		山元建値		電気銅		1510(3)		金		12,588(3)	
非鉄原料		大阪		東京		地		金		大阪		東京		()	
(炉前材)		仲間相場		仲間相場		地		金		仲間相場		仲間相場		実施日	
1トン以上外税持込										高値		安値		電気鉛	
										高値		安値		電気亜鉛	
1号銅線	◎1360	◎1358	電	気	銅	◎1478	◎1473	◎1480	◎1475	金	12,588(3)	銀	152,320(3)	錫(99.99%)	6,250(1)
2号銅線	◎1318	—	電	気	亜鉛	468	462	468	462	インジウム大口~小口(99.99%)	55,000 ~ 63,000(1)				
上銅(新切)	◎1331	◎1325	蒸	留	亜鉛	456	450	456	450						
雑ナゲット	◎1161	◎1160	再	生	ダイカスト亜鉛2種	396	390	396	390						
並銅	◎1273	◎1256	再	生	亜鉛(98%)	351	345	351	345						
下銅	◎1254	◎1229	電	気	鉛	342	339	342	339						
銅削粉	◎1234	◎1229	再	生	鉛1号	323	313	322	317						
銅さい(30%)	25	25	再	生	鉛3号	328	324	327	323						
新切黄銅セバ	◎996	◎1007	錫	1	号	5000	4950	5000	4950						
コーペル	◎960	◎963	ア	ン	チ	モ	ン	2400	2350	2400	2350				
黄銅棒地	◎938	◎951	ニ	ッケ	ル(メッキ用)	2550	2500	2550	2500						
黄銅削粉	◎932	◎946	コ	バ	ル	ト	5300	5000	5300	5000					
並黄銅	◎885	◎855	セ	レ	ニ	ウ	ム	4100	3900	4100	3900				
黄銅ラジエター	◎799	◎783	ビ	ス	マ	ス	1600	1500	1600	1500					
交叉ラジエター	◎833	◎806	カ	ド	ミ	ウ	ム	800	750	800	750				
黄銅鑄物	◎890	—	マ	グ	ネ	シ	ウ	ム	合金	470	450	470	450		
山送り(55%)	◎510	—	ア	ル	ミ	地	金	99.70%	◎443	◎439	◎445	◎441			
上青銅鑄物	◎1078	—	ア	ル	ミ	二	次	地	金	99%	360	355	360	355	
並青銅鑄物	◎1076	◎1068	〃	〃	〃	90%	335	330	335	330					
上青銅鑄物削粉	◎1071	—	ア	ル	ミ	二	次	合	金	ADC12	◆464	◆459	◆467	◆462	
並青銅鑄物削粉	◎1061	◎1052	鑄	物	用	C2BS	◆489	◆484	◆491	◆486					
新切リン青銅(伸銅)	—	◎1352	青	銅	合	金	地	金	3種	◎1860	◎1850	◎1970	◎1960		
〃(鑄物)	1192	—	〃	〃	〃	6種	◎1560	◎1550	◎1640	◎1630					
リン青銅削粉	◎1110	1106	ハ	ン	ダ	錫	60%	3380	3340	3400	3370				
新切洋白(電子材)	◎1122	◎1113	〃	〃	〃	50%	2930	2880	2950	2920					
新切亜鉛	270	270	〃	〃	〃	40%	2545	2485	2500	2470					
ダイカストくず	187	187	減	摩	合	金	2種	4670	4640	4675	4645				
亜鉛ドロス	167	177	〃	〃	〃	4種	4000	3975	4005	3975					
上鉛	202	200	〃	〃	〃	7種	1285	1235	1285	1235					
電池素鉛ケース込	90	90	ス	テ	ン	レ	ス・特	金	18-8ステンレス	新切	60	60			
活字鉛	202	199	〃	〃	〃	ダ	ライ	粉	〃	45	45				
新切アルミ1級	◎295	◎303	高	耐	食	ス	テ	ン	レ	ス	SUS316	220	220		
新切サッシ1級	◎293	◎301	耐	熱	ス	テ	ン	レ	ス	SUS310	300	300			
新切合金1級	◎286	◎286	13	ク	ロ	ー	ム	新	切	33	34				
機械鑄物1級	◎231	◎241	ハ	イ	ス	9種	165	165							
ビス付サッシP	◎238	◎244													
合金削粉P	◎190	◎189													
込ガラP	◎151	◎152													
カン・バラ	◎215	◎213													

